



しゃきょう
社協は

社会福祉協議会
の略称です

社協は住民の協力で
福祉のまちづくりを
すすめる民間組織です。

御幸西地区社会福祉協議会 社協だより

No.66

発行責任者 会長 金井 弘年 / 編集責任者 事務長 笠原好美

事務所

幸区戸手本町1-11-5
川崎市さいわい健康福祉プラザ
福祉バルさいわい内
電話 556-5500

平成28年度理事総会開催される

平成27年度事業報告・決算及び 平成28年度事業計画・予算提案通り承認

平成28年5月26日さいわい健康福祉プラザにて、平成28年度御幸西地区社会福祉協議会理事総会が会員105名中91名が出席（委任状提出23名を含む）して開催されました。平成27年度の事業報告及び決算が、議案書通り承認され、平成28年度の事業計画案及び予算書も提案通り承認されました。

昨年度医療・介護保険関連法案が施行され、高齢者を取り囲む環境の変化が現実のものとなって動き出しています。御幸西地区内でも、地域包括ケアシステム推進ビジョンの実現につながる「幸区ご近所支え愛モデル事



平成28年度収支予算

《単位：円》

歳入		歳出	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
前期繰越金	1,346,746	地区社協運営費	420,000
会費他	121,065	地域福祉対策費	300,000
地区社協育成費	609,000	高齢者福祉対策費	1,300,000
地域福祉活動費	1,944,000	障害児者福祉活動費	300,000
子育て支援費	50,000	福祉啓発事業費	1,400,000
ふれあい事業 助成金	687,000	広報費	540,000
		子育て支援費	285,000
		福祉非常時対策 積立金費	200,000
		予備費	12,811
合計	4,757,811	合計	4,757,811

業」のモデル地区に古市場1丁目、塚越3丁目の2町会が選ばれました。来年度からは、幸区全地域に拡大されることとなります。

御幸西地区社協としましても、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる町づくり推進のため、直面する問題の解決に向けて取り組んでいく所存です。地区社協の在り方を検討するための課題検討委員会を設け、地域に密着した福祉活動を着実に進めてまいりますので、会員の皆様のご意見ご遠慮なくお伝え下さいますようお願い申し上げます。

平成28～29年度 御幸西地区社協役員も
次のように提案、承認されたことをご報告します。

会 長	金井 弘年	(古市場町内会)
副 会 長	松野 順一	(古川町町内会)
副 会 長	榎林 照江	(御幸西第1地区民児協)
副会長兼事務長	笠原 好美	(御幸西第2地区民児協)
会 計	成川 慶子	(御幸西第1地区民児協)
監 事	沼田 孝夫	(塚越1丁目町内会)
監 事	本多 和	(保護司)





生活課題の地域の取り組みについて

御幸西地区社会福祉協議会 会長 金井 弘年

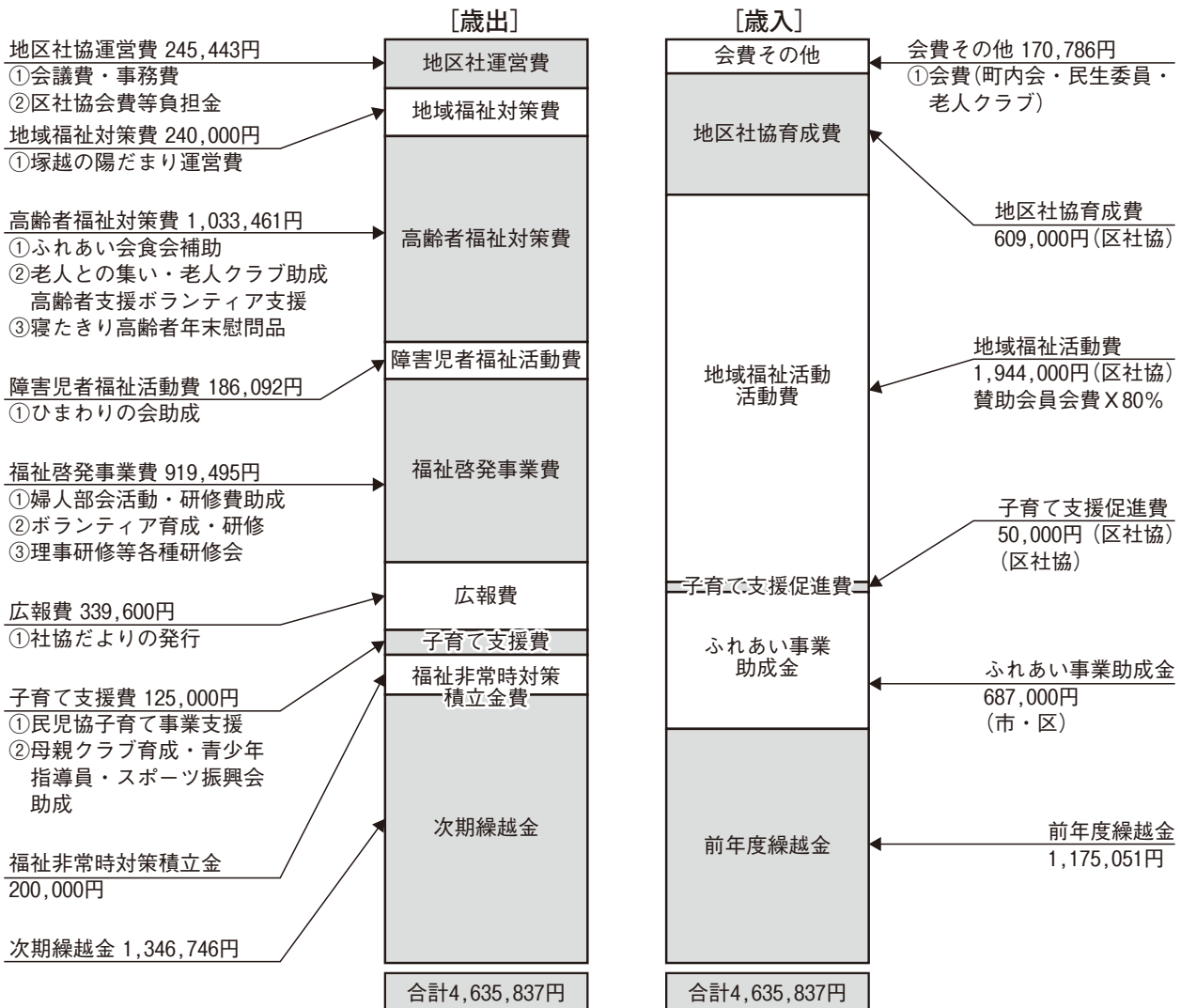
新年度事業に向けて、今年も皆様と地域福祉高揚に努めたいと思っておりますので、宜しくお願い致します。

今年度は川崎市が平成27年3月に策定した地域包括ケアシステム推進ビジョンの展開が、御幸西地区社協の事業の推進に少なからず影響があると思っております。地域包括ケアシステム推進ビジョンの展開は町内会地域を重点に広げる生活課題を抱える人達の負担を軽くするモデル事業の推進だからです。

この地域包括ケアシステム推進ビジョン策定の基本理念は、御承知の通り「誰もが住み慣れた地域や自らが望む場所（環境）で安心して暮らし続ける事ができる（状況）地域の実現」であります。従前の支援活動の方法は、お金や物の提供、法の措置に基づいて行われていたのですが、当該推進ビジョンは従来の支援活動に加え「環境」と「状況」要素より、個人の生活課題の浮きぼりを図り、個人の生活課題を鮮明にしている特徴があります。支援技術の進歩が大きく映し出されています。さらに、生活課題を抱える人達のケア情報の把握に取り組めるあらゆる機関と連携し、生活課題の一つでも取り除くことが出来る支援事業だと思っております。

この推進ビジョンの展開に大きな期待を寄せたいと思っております。

平成27年度の決算及び事業報告は次の通りです。



20周年を迎える「ひまわりの会」

御幸西地区社協は、虚弱老人を対象としたミニディケア「ひまわりの会」を月2回下平間老人いこいの家で行っています。「ひまわりの会」は今年で20年目を迎えることになり、8月には会の運営委員会を中心として20年を写真で振り返るなど記念行事を計画しています。

現在の利用者は13人です。御幸西地区の町会から交代で参加するボランティア8人と運営委員が、利用者の対応だけでなく、車での送り迎えや

昼食作りも行っています。毎回、幸区役所保健福祉センターから保健師さんに来ていただき、血圧・体調を確認してから、一日が始まります。

このように長く続いたことは、利用者の皆さんに喜んでいただけるようなプログラムを考え、準備をする運営委員にも感謝するところです。

先日、会場である下平間いこいの家に伺い、「ひまわりの会」代表を務める塚越2丁目の森田栄子さんに、お話を聞きました。



代表 森田栄子さん

ミニディケア「ひまわりの会」が今年で20年を迎えることができます。平成8年8月第1回が行われ、不安と緊張の中で初日が終わったことを思い出します。その中で幾多の問題に悩まされたこともありましたが、地域の方々の御理解と御協力のおかげで乗り切ってまいりました。

ひまわりの会の特徴として、利用者1人に対応者が1人付いてお世話をさせていただいていることが挙げられます。利用者さんとボランティアさんとの明るい会話が弾みます。なれないボランティアさん達も利用者さんとの接し方も徐々に慣れてきて、優しい対応が利用者さん方に変えられています。手作りのお弁当もお年寄り向けの献立を考えているので、大変好評です。帰りには、それぞれの方が明るい笑顔で帰られます。次回の約束をして…

この日のプログラムは、10月に行われる幸区民祭で展示する予定の花菖蒲の花を折り紙でボランティアと一緒に作ることでした。利用者の方にお話を聞くと、「毎回楽しみ」「ボランティアさんが親切」「食事がすごくおいしい」などの声が多く聞かれました。中でも、心に残ったのは、「主人が亡くなり、2年経ってやっと元気になりました。落ち込んで声が出なくなりそうだったけど、みんなと知り合って元気になりました。」という言葉でした。いつまでも元気でひまわりの会に来ていただきたいですね。

午後のカラオケタイム！
今日は何を歌おうかな？



ボランティアさんと一緒に
折り紙に挑戦！

お昼は季節を取り入れた手作りのお弁当。柏餅と兜の飾りつきです。



ボランティアの声

- 利用者の方に笑顔で帰ってもらえることが一番うれしい。
- 「楽しかった！お世話になりました」と利用者の方から言われると疲れがとれる。
- 「ボランティアさんが明るいから来るのよ」と言われると、次回の励みになる。

ご家族の方にもお話を聞きました。

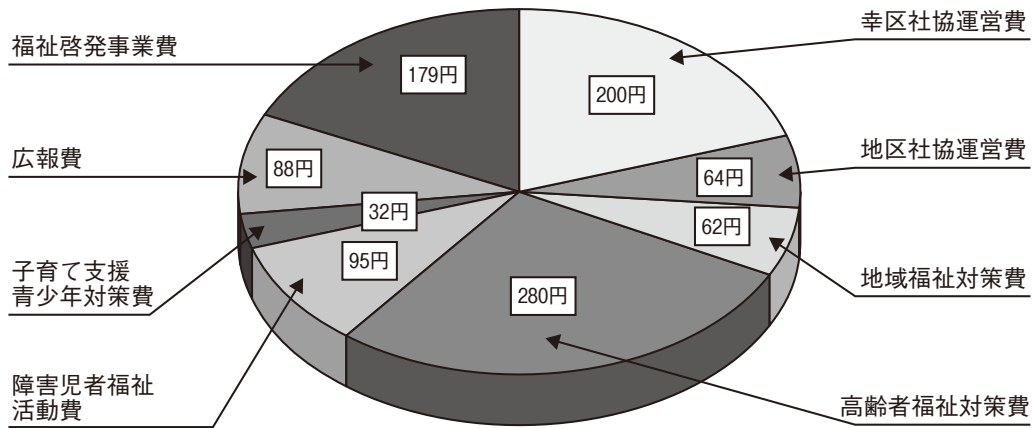
● ひまわりの会を楽しみにしています。いつもはあまり家でも話をしない方ですが、ひまわりから帰ってくると良く話します。顔見知りの方が多くいるので、安心している様です。近頃は、母が明るくなってきたので、嬉しいです。(利用者の娘さん)

賛助会員増強にご協力をお願い

平成27年度は2,084件、賛助会費2,430千円のご協賛をいただき、会費の80%が地域福祉活動費として御幸西地区社協に1,944千円が交付され、地区社協活動の貴重な財源となっております。本年度も社協の諸行事を通じて、「住み慣れた地域で、人と人との関わり合いの中で暮らしやすい明るい街づくり」を目指し、地域福祉の向上に努めてまいります。

今年度の増強運動は前年度実績を上回ることを目標にしておりますので、厳しい諸情勢のもとではありますが、引き続き皆様のご支援ご協力をお願い申し上げます。

皆様にお納めいただいた賛助会費1000円は、平成27年度、下のグラフのように使わせていただきました。



開催日程が決まりました。
ご近所の方とお誘い合わせの上、
ご参加下さい。

老人とのつどい

地域福祉懇談会との同時開催となります。

日時：平成28年9月29日(木)10時～11時30分
場所：さいわい健康福祉プラザ 3階
「機能回復訓練室」

内容：

①振り込め詐欺について

いろいろな場面で取り上げられ、注意を喚起しているにも拘らず、振り込め詐欺の被害がなくなるのは、なぜか。最近の手口や引っかけからしないようにするための注意点などを警察の方から話を聞きます。

②高齢者支援ボランティア団体の活動紹介

- 「にこにこ会」(東古市場市営住宅)
- 童謡の会「さくらの会」
- 「下平間みどりわかさ会」

③老人クラブの活動紹介

- 古市場「長寿会」
- 塚越4丁目「ほほえみ会」
- 下平間「こぶし会」

賛助会費は

●個人…………… 1 □1000円

●団体・法人…… 1 □5000円

何□でもお申込みいただけます。

【編集後記】

「社協だより」第66号をお届けいたします。平成28年度理事総会も総ての報告・計画がスムーズに承認され、新たな社協活動に向かってスタートしました。

この度、御幸西地区社協の事務長を長年務められた島哲男氏が3月末を以って退任されました。当社協として、島氏の業績の偉大さを惜しみながら今後のご活躍をお祈り申し上げます。

なお、後任に笠原好美が事務長(副会長兼務)に選任されました。島氏同様ご指導ご鞭撻の程、よろしく願い申し上げます。